

スルガ銀行のあゆみ

1887(明治20年)	岡野喜太郎、静岡県駿東郡鷹根村青野(現沼津市青野)に貯蓄組合「共同社」を設立、当社創業の発端となる。	1978(昭和53年)	カードローン、地方銀行初の申込受付開始。
1895(明治28年)	株式会社根方銀行設立。資本金1万円。初代頭取岡野喜太郎。	1979(昭和54年)	譲渡性預金(NCD)の取扱いを開始。
1896(明治29年)	本店を沼津町六軒町に移転、旧本店を青野支店とする。資本金6万円に増資し、株式会社駿東実業銀行と改称。	1980(昭和55年)	総勘定元帳のオンライン集中化実施。クレジットカードおよび保証会社スルガカード(株)を設立。
1900(明治33年)	本店を沼津町通横町(現在地)に移転。資本金60万円に増資。	1981(昭和56年)	会長に岡野喜一郎、頭取に岡野喜久磨が就任。
1912(明治45年)	社名を株式会社駿河銀行と改称。	1982(昭和57年)	システム開発会社スルガコンピューターサービス(株)設立(現・連結子会社)。財団法人企業経営研究所設立。
1923(大正12年)	(株)静岡実業銀行を合併。	1983(昭和58年)	岡野喜太郎翁記念社史図書館、小島伝記文学館・伝記図書館を開館。
1927(昭和2年)	(株)松田銀行を合併。	1985(昭和60年)	岡野光喜第五代頭取に就任。ニューヨーク駐在員事務所開設(平成元年10月16日付で支店に昇格、平成10年3月10日付で廃止)。創立90周年記念式典挙行。新本店落成。
1928(昭和3年)	(株)富士銀行(旧(株)片浜銀行)を合併。	1987(昭和62年)	香港駐在員事務所開設(平成7年4月20日付で支店に昇格、平成10年3月13日付で廃止)。
1936(昭和11年)	全国地方銀行協会設立、頭取岡野喜太郎専務理事に就任。	1988(昭和63年)	資本金155億5,000万円に増資。総合デジタルネットワークシステム「SUN NET」を構築。ALM支援システムを強化。
1943(昭和18年)	(株)駿河貯蓄銀行を合併。	1989(平成元年)	資本金300億円に増資。
1948(昭和23年)	資本金1億2,000万円となる。	1990(平成2年)	印刷会社(株)エイ・ピー・アイ設立(現・連結子会社)。社名表示を「スルガ銀行」に変更。
1957(昭和32年)	頭取岡野喜太郎が会長に、副頭取岡野豪夫が第二代頭取に就任。	1991(平成3年)	熱海信用組合と合併。資本金300億4,326万円に増資。
1963(昭和38年)	財団法人スルガ奨学財団設立。東京証券取引所市場第二部に株式を上場。集中計算室設置。	1994(平成6年)	信託業務の取扱いを開始。信託代理店業務の取扱いを開始。
1964(昭和39年)	頭取岡野豪夫急逝。頭取に岡野喜一郎専務が就任。	1995(平成7年)	会長岡野喜一郎死去。
1965(昭和40年)	東京証券取引所株式市場第一部に上場。行章改定とバンクカラーの制定。会長岡野喜太郎死去。広域交換システム開始。	1996(平成8年)	スルガカード(株)を保証事業のスルガ・キャピタル(株)とクレジットカード事業のスルガカード(株)に分社。
1968(昭和43年)	地方銀行データ通信開始。	1997(平成9年)	アクセスセンター開設。インターネットホームページ開設。テレフォンバンキングの取扱いを開始。マネーマイレージ総合口座の取扱いを開始。
1970(昭和45年)	芹沢光治良文学館開館。		
1971(昭和46年)	地方銀行初の情報集計所完成。		
1973(昭和48年)	全店オンライン化完了。ベルナール・ビュフェ美術館、井上靖文学館開館。		
1974(昭和49年)	リース会社大富士総合リース(株)を設立(現・連結子会社スルガ・キャピタル(株))。現金自動支払機(CD)全店稼働。		
1975(昭和50年)	創立80周年記念事業としてスルガ平に「祠廟」および「尚古館」完成。資本金102億4,000万円に増資。		

1998(平成10年)	全国初の銀行本体発行によるクレジットカード(JCB)業務の取扱いを開始。執行役員制を導入。「頭取」から「社長」へ代表者の役称を変更。アクセスビークル導入。投資信託の窓口販売を開始。	2006(平成18年)	日本初のVisaカード「SURUGA Visaデビットカード」の全国展開を開始。シニア層向けローン「ドリームライフシリーズ」の販売を開始。情報セキュリティマネジメントシステム「ISMS」および「BS7799」の認証を取得。
1999(平成11年)	自己株式消却を実施。クレジットカード会社スルガクレジットサービス(株)設立(現・SDP(株))。インターネットバンキングの取扱いを開始。顧客情報管理システムCRMの全店稼働開始。Visaカードの銀行本体発行を開始。国内銀行初の非対面型営業店舗「ドリームダイレクト支店」を開設。イーネットとのATM提携を開始。人材派遣会社スルガスタッフサービス(株)設立(現・連結子会社)。郵便貯金とのオンライン提携を開始。	2007(平成19年)	d-labo(ミッドタウン)オープン。情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格「ISO/IEC27001:2005」の認証を取得。
2000(平成12年)	コールセンター業務で、品質保証の国際規格「ISO9002」の認証取得後、国内銀行初の2000年版「ISO9001」の認証取得。スルガ平本部で環境マネジメントシステム「ISO14001」認証取得。社外取締役制の導入。	2008(平成20年)	ゆうちょ銀行との業務提携開始。スルガ銀行チャンピオンシップ2008 OSAKA開催。天皇杯サッカー選手権大会特別協賛。
2001(平成13年)	郵貯との相互送金開始。損害保険の窓口販売を開始。法人および個人事業主向けのインターネットバンキングサービスを開始。自動審査システムの全店稼働開始。確定拠出年金運営管理業務の受託を開始。	2009(平成21年)	SURUGA bank CUPフットサルフェスタ開催。保障性保険取扱いを開始。
2002(平成14年)	個人年金保険の窓口販売を開始。スルガATM宝くじサービス開始。	2010(平成22年)	ゆうちょ銀行との提携における当社商品の取扱いを50店舗から82店舗に拡大。
2003(平成15年)	アイワイバンク銀行(現セブン銀行)とのATM提携を開始。日本政策投資銀行と共同で「事業再生ファンド」を組成。銀行業界初の「ポーター賞」受賞。	2011(平成23年)	共通ポイントサービス「Tポイント」を導入したカードローン「Tポイント付きリザーブプランカード」の取扱いを開始。
2004(平成16年)	バイオセキュリティ預金取扱いを開始。CRMベストプラクティス賞を受賞。スルガ銀行株式会社に商号変更。Visaプリンシパルメンバー取得。	2012(平成24年)	サイクルステーション(御殿場東)オープン。ダイレクトワン(株)の完全子会社化。ゆうちょ銀行との提携における当社商品の取扱いを全233店舗に拡大。「ジャンボ宝くじ付き定期預金」10人目、11人目の億万長者誕生。
2005(平成17年)	ATM不正引出防止サービスを開始。証券仲介業務を開始。「外国人専用ホームローン」の販売を開始。	2013(平成25年)	サイクルステーション(湯河原)オープン。沼津岡宮支店オープン。
		2014(平成26年)	勘定系システムを新システムへ移行。d-labo(二子玉川)ノ二子玉川支店オープン。SURUGAブランド・アンバサダーに中山雅史氏就任。単元株式数を1,000株から100株に変更。d-labo(湘南)オープン。
		2015(平成27年)	ANA FINANCIAL SPACEオープン。d-labo(静岡)オープン。ライフナビパートナーズ(株)の完全子会社化。d-labo(たまプラーザ)ノたまプラーザ支店オープン。Tポイント支店オープン。「遺言代用信託」の取扱いを開始。「積立定期預金満期型」の取扱いを開始。
		2016(平成28年)	「空き家解決ローン」の取扱いを開始。リクルート支店オープン。社長岡野光喜が会長に、取締役米山明広が社長に就任。